

八幡町 野菜朝市



団体名 八幡南
事務局 笠原亨/大塚俊孝

は じ め に

- ① 団体の概要
- ② 活動をはじめたきっかけ
- ③ なぜ、1%まちづくり事業に？
- ④ 実施した事業の内容
- ⑤ 事業を行った効果
- ⑥ 今後の活動について



団体の概要

団体名

八幡南

八幡町

1,500人（725世帯）

人口

410名（187世帯）

朝市スタッフ

16名

団体の所在

旧太田市街の北西部に位置し中島飛行機社宅の町として発展

閑静な住宅地として現在に至る
（病院・学校・食堂他、お店もある住みやすい街）



団体の概要



八幡テニスコート横の八幡町会館敷地を会場としています。

活動を始めたきっかけ

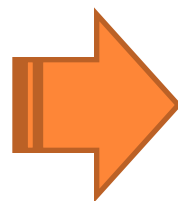
○少子高齢化社会の進行

高度経済成長

都市への人口流出

南牧村・旧倉渕村・
旧黒保根村

- ✓ 地方の過疎化
- ✓ 限界集落
- ✓ 買い物難民の増加
(地方に限らず都市部も)



「社会的問題」

…マスコミに取り上げられていた。



活動を始めたきっかけ

- 2年前に隣接する5丁目唯一の「スーパーが閉店」
- 買い物弱者の手助けが必要(169人/463人 37%)
- 高齢者の買い物限界:(延べ片道400m～500m以内が限界)



町内会として何かできないか・・・。

検討に半年かかったが、平成20年11月に
第1回の開催が決定！！



なぜ、1%まちづくり事業に？

◆ 財源の捻出

朝市計画当初：町内で商品を仕入れてお店形式で販売

- 財源をどうするか
- 町内役員会で予算承認得られず
- 町内会費を使うことは目的外

検討内容

◆平成18年度から実施された『1%まちづくり事業』を知った

- 地域コミュニティをより活性化させる
- 地域が考えて行動し、汗を流す



実施した事業の内容

①毎週日曜日朝 野菜朝市を開催

「初回～累計459回実施 継続中！！」

出店数 10店（農家6店、他4店）

（穂会）

販売品 基本1コイン価格設定：100円

- 1) 地元生産の低農薬栽培（野菜）
- 2) お米・加工品（赤飯、饅頭、味噌）
- 3) お惣菜（町内の食堂屋）
- 4) 果物類（市内の果物屋）
- 5) その他（卵、お茶、うどん、そば）



実施した事業の内容

②買い物送迎事業 （利用者無料）

～城西の杜ショッピングモールへ～

3年前にといせん八幡町店営業するまでの

2年間、買い物送迎を実施

（週2回水曜・金曜日延べ2,000人

2014～2015年）

※現在は休止中

（事業の効果）

- ・ 買い物に行けるようになった！
- ・ 買い物を楽しんでもらえた！
- ・ 精神的な健康にもつながった！



実施した事業の内容

③日曜朝の交流の場 ～コミュニティCafe～

“100円・本格ドリップ”
“御代わり無料”

(事業の効果)

- ・日曜日、朝恒例の集いの場・憩いの場に！
- ・気軽に意見や要望を話し合える場に！



実施した事業の内容

～朝市風景～



「販売風景」



「荷卸の手伝い」

事業を行った効果

事業の推移(来店者数) “50回/年間・9年2ヶ月実施”

実施日	作業時間	累計開催	来店者数	作業内容	参加者数	備考
4月1日	午前6時～8時			会場設営・後片付け		出店6時45分～8時
4月2日	同上	420回	210	同上	10	(4月～10月間)
4月9日	同上	421回	218	同上	8	
4月16日		422回	230	同上	12	
4月23日	午前6時～8時	423回	213	同上	10	
4月30日	同上	424回	220	同上	12	

(中略)

12月3日	午前6時～8時	454回	190	会場設営・後片付け	10	
12月10日	同上	455回	210	同上	11	
12月17日	同上	456回		同上		
12月24日	同上	457回		同上		年末感謝セール
1月7日	午前6時～8時	458回		会場設営・後片付け		初売り感謝セール
1月14日	同上	459回		同上		
1月21日	同上	460回		同上		
1月28日	同上	461回		同上		
2月4日	午前6時～8時	462回		会場設営・後片付け		
2月11日	同上	463回		同上		
2月18日	同上	464回		同上		
2月25日	同上	465回		同上		
3月4日	午前6時～8時	466回		会場設営・後片付け		
3月11日	同上	467回		同上		
3月18日	同上	468回		同上		
3月25日	同上	469回		同上		
		51回	1491		73	

累計
75,000人

年度	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
来店者数	1282人	4789人	4996人	6271人	7376人	8245人	10200人	11425人	12000人
開催数	18回	49回	50回	50回	51回	48回	49回	50回	50回
来店者平均	72人	97人	100人	125人	142人	176人	208人	228人	240人

推計

事業を行った効果

①住民間のコミュニケーション

- ・朝市に行けば誰かに会える
- ・つかの間の憩いの場

②町内役員間の“連携・結束”

③町内行事に気軽に参加できる



事業を行った効果

④NHK・新聞社等報道機関に“特集として報道”され 地域力のモデルケースとして紹介された

1. H21.6.15 太田市広報 社協だより 【八幡町朝市 開催】
2. H21.4.24 上毛新聞 【歩いて買い物・高齢者便利】
3. H21.8.5 読売新聞 【日曜朝市 ご長寿集う】
4. **H21.9.1 NHK 【こんにちはいっと6けん：朝市開催】**
5. H21.9.22 FM太郎 【清水市長と対談】
6. H22.5.31 TBS 【Nスター 買い物弱者支援】
7. H22.6.14 群テレ【ときめきホットライン 朝市支援】
8. **H28.10.27 NHK 【ほっとぐんま640 街中で買い物弱者支援】**
9. **H29.2.13 NHK 【人口減少と高齢化：自治会で買い物弱者支援】**



今後の活動について

朝市の継続・維持するために

高齢化の進行・・・あれから10年

- ✓ 元気な高齢者の活躍の場とする
- ✓ 後継者の育成 ⇒ **新しい力を取り込む**
- ✓ コミュニティの場 ⇒ **発展・拡大**
- ✓ 中断している買い物送迎事業⇒“**再開の検討**”
- ✓ **生活支援体制整備事業・日常生活支援事業との協業**

※互助(近隣・仲間)

※共助(自治会・町内会)



活動が

“一助になるように”

今後の活動について

生活支援体制整備事業のイメージ図

～お互い様の地域を育むために～



ご清聴ありがとうございました！！